

入院診療計画書

年 月 日

病棟:() 様

診断名： 大腸ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術) Ver.1

特別な栄養管理の必要性：有・無
推定される入院期間：5日間

主治医：

担当看護師：

患者様サイン欄：

ご家族サイン欄：

	入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目～退院日
達成目標	検査、処置の必要性を理解することができる	不安なく検査を受けることができる	処置後の合併症がおきない			食後の腹部症状がおきない	排便のコントロールを行うことができる。	退院後の注意点を理解できる	
安静度 リハビリ 退院	・病棟内を自由に歩くことができます。		・初回歩行時は、看護師が付き添います。その後は自由に歩けます。 ・症状に合わせて体を動かしていきます。					・症状を確認し、問題がなければ退院ができます。	
食事	・夕食まで流動食が摂れます。 ・水分(水、茶)は摂れます。		・検査・処置後、医師の許可が出てからむせなければ、水を飲むことができます。	・食事はできませんが、水・お茶は摂れます。昼食よりジュースが摂れます。	・昼食から流動食が摂れます。	・昼から軟菜食が摂れます。			
注射・薬剤	・処方された下剤を内服します。	・医師から指示された薬のみ、内服することができます。 ・下剤内服を行います。 ・点滴を行います。							
検査			・検査より帰室時に腹部のレントゲンがあります。	・胸部と腹部のレントゲンがあります。 ・採血があります。		・胸部と腹部のレントゲンがあります。 ・採血があります。			
処置		病衣に着替えます。	・適宜酸素マスクでの投与、血圧、脈拍を測定する機器をつけます。						
清潔	・シャワーをしていただきます。 ・手術に備え、歯磨きをしてください。			・シャワーができます。					
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。		・歩いてトイレに行くことができます。						
患者様及び ご家族への説明	・看護師が入院後の生活、入院・手術に必要な物品の説明をします。		・医師から検査・処置結果についての説明があります。						・医師が退院について説明します。 ・薬剤師が退院後の薬の内容と管理について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。